

かっ とっ ぽ

2018
6月

平成30年6月1日号 毎月発行No.152

目次

- P1.....診療看護師 (Nurse Practitioner : ナース・プラクティショナー) の紹介
- P2.....食中毒対策について
- P3.....上五島地域リハビリテーション広域支援センターについて
- P4.....特診外来予定表
- P5.....4月～6月イベント スナップショット集
- P6.....認知症講演会の開催について
- P7.....あしがき／マンガ ター坊



長崎県上五島病院 <http://www.kamigoto-hospital.jp/>

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549 番地 11

T E L 0959-52-3000 F A X 0959-52-2981

診療看護師（Nurse Practitioner：ナース・プラクティショナー）の紹介

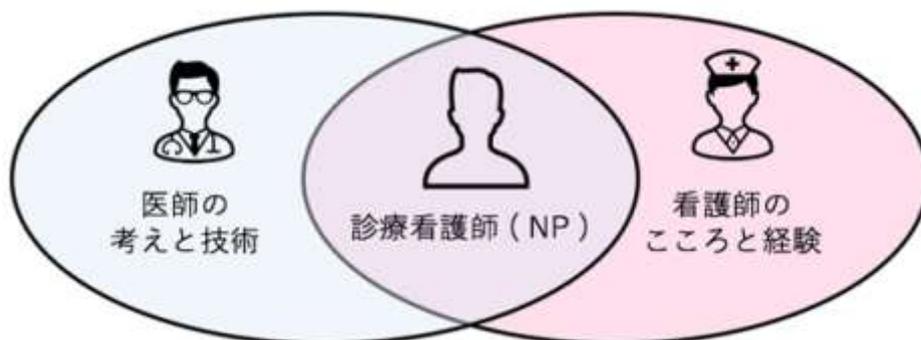
診療看護師（NP）の本田和也です。今年4月より上五島病院に勤務しており、主に内科の入院患者さんの診療に関わっています。

診療看護師（NP）とは、医師不在時等においても迅速かつ安全な医療を提供できるよう教育を受けた看護師であり、これまで看護師が行うことができなかった行為（たとえば、のどや皮膚の下に入っているチューブなどの抜去や交換、床ずれの処置や薬剤の投与量調整など）をはじめとする診療行為を行うことができます。

診療看護師（NP）の資格取得者は、全国で約300名（2017年度）と少なく、現在その役割を確立しつつある職種です。

「診療看護師（NP）の役割」

私は、患者さんの健康増進のため「医師の思考」と「看護師のこころ」の両視点から考え、チーム医療の一員として様々な職種と協働・連携し、退院後の生活、療養も視野に入れた安心安全でより良い医療を提供できるよう関わっております。



「診療看護師（NP）になるには」

5年以上の看護師経験を経て、専門の大学院修士課程を修了し、日本NP教育大学院協議会の実施する資格試験に合格することで資格を得ることができます。施設によっては、大学院修了後の臨床研修も独自に実施しており、私は、独立行政法人国立病院機構長崎医療センターで2年間、初期研修医とともに研修を修了しています。



来院される全ての患者さんに関わることができませんが、しまの住民の皆さんの健康増進に向けて尽力できるよう頑張りたいと思っています。青の診療衣が目印ですので、来院の際は気軽にお声かけください。どうぞよろしくお願いいたします。

（診療看護師 本田 和也）



食中毒対策について



5月末に長崎県も梅雨入りし、ジメジメした日が続くようになりました。梅雨の時期は温度や湿度が高くなり、菌が繁殖しやすいので「食中毒」が起こりやすくなります。

細菌やウイルスなどが身体の免疫力、抵抗力を超えて侵入すると、下痢や嘔吐、腹痛などの症状を引き起こします。

この食中毒を予防するには3つの原則があります。

「食中毒菌を 付けない・増やさない・やっつける」

です。

「手を洗うこと(手指衛生)」は感染防止対策の基本ですが、より効果を高めるため正しい手指衛生を実践しましょう！

※帰宅後やトイレの後、食事前は特にしっかりと手を洗いましょう。手洗いの際は、下の『石けんと流水による手洗い』を参考にしてみてください。

石けんと流水による手洗い



1
両方の手のひらをこすり合わせ、石けんを泡立てる。



2
片方の手のひらで、もう片方の手の甲をこすって洗う。反対側も同様に洗う。



3
両手の指を組み合わせて、こすり合わせ、指の間を洗う。



4
片方の手のひらに、もう片方の手の指先をこすりつけて、爪、爪と皮膚との間、指の腹を洗う。



5
片方の親指を、もう片方の手で握り、両手を回転させて洗う。反対側も同様にして洗う。



6
片方の手で、もう片方の手首を握り、両手を回転させて洗う。反対側も同様にして洗う。

※洗い残しがないように気を付けましょう。30秒以上洗うと効果があります！

上五島地域リハビリテーション 広域支援センターについて

●上五島地域リハビリテーション広域支援センターの役割

上五島地域リハビリテーション広域支援センターとは、「リハビリ担当者への研修の実施、各種相談の対応を行い、地域リハビリテーションの支援」を活動とするセンターです。

上五島地域リハビリテーション広域支援センターは長崎県の委託を受け、上五島地域のリハビリテーションに関わる関係機関の支援や指導を行うことを目的に設立されました。

地域におけるリハビリテーション実施機関への支援、従事者に対する援助、研修、相談対応、地域へのリハビリテーション情報の提供などを実施することにより、リハビリテーション活動を支援しています。

●上五島地域リハビリテーション広域支援センターの業務内容

広域支援センターは、協力施設と連携を図り下記の業務を行ないます。

1.地域におけるリハビリテーション従事者に対する研修・支援

- 1)リハビリテーション従事者に対する研修会
- 2)各地区へ出向いて行なうリハビリテーション従事者に対する技術支援

2.地域におけるリハビリテーション実施機関等への支援

- 1)地域住民の相談や対応に係る支援
- 2)福祉用具選定や住宅改修等に係る支援
- 3)関係機関への情報提供

3.関係団体・関係機関との連絡・調整等

- 1)上五島地域リハビリテーション連絡協議会への出席
- 2)地域リハビリテーションの推進に必要な業務

4.その他、地域リハビリテーションに必要な業務



相談しやすいように窓口も設置しています

リハビリに関する各種相談は、電話・FAX・メールいずれでも受け付けております。
尚、電話でのご相談は13時～17時(土・日・祝日は除く)となります。

長崎県 上五島病院 リハビリテーション科 担当:作業療法士 増田 恵

TEL(0959)52-3000 FAX(0959)52-2981 E-Mail:riha@kamigoto-hospital.jp

お気軽にご相談ください。

理学療法士 川口敬吾



平成30年6月の特診外来予定

	泌尿器科	耳鼻科	神経内科	循環器科	皮膚科	眼科
6月1日(金)	大坪先生 午前、午後(~16時)					平田先生 午前
6月4日(月)		小路永先生 午前、午後	調先生 午前、午後			
6月5日(火)		小路永先生 午前		江口先生・土居先生 午前		前川先生 午前・午後
6月6日(水)					岩永先生 午前	前川先生 午前
6月7日(木)	志田先生 午前、午後					宮城先生 午前・午後
6月8日(金)	志田先生 午前、午後(~16時)					宮城先生 午前
6月11日(月)		吉見先生 午前、午後	森先生 午前、午後			
6月12日(火)		吉見先生 午前				山田先生 午前・午後
6月13日(水)					鎌塚先生 午前	山田先生 午前
6月14日(木)	大坪先生 午前、午後					宮城先生 午前・午後
6月15日(金)	大坪先生 午前、午後(~16時)					宮城先生 午前
6月18日(月)		中尾先生 午前、午後				
6月19日(火)		中尾先生 午前		土居先生 午前		前川先生 午前・午後
6月20日(水)					竹中先生 午前	前川先生 午前
6月21日(木)	相良先生 午前、午後					平田先生 午前・午後
6月22日(金)	相良先生 午前、午後(~16時)					平田先生 午前・午後
6月25日(月)		高島先生 午前、午後				
6月26日(火)		高島先生 午前				山田先生 午前・午後
6月27日(水)					富村先生 午前	山田先生 午前
6月28日(木)	迎先生 午前、午後					平田先生 午前・午後
6月29日(金)	迎先生 午前、午後(~16時)					平田先生 午前・午後

※赤字の診察は予約・紹介予約の患者さんのみです。

※船の欠航等により、予定は変更となる場合があります。ご了承ください。

※診療開始時刻は医師来院時の交通機関の都合により、9:00~10:00頃の間で変動します。ご了承ください。

4月~6月のイベント スナッフショット集



4/28 (土) 平成30年度職員歓迎会

今年も矢堅目で職員歓迎会を行いました。晴天にも恵まれ、バーベキューやソフトクリームをいただきながら、新規採用職員や普段接することが少ない他部署の職員と交流を深める良い機会となりました。途中、職員で結成されたバンドによる演奏もあり、大いに盛り上がりました。

6/2 (土) 上五島病院職員会 運動会

備蓄記念会館アリーナにて運動会が開催されました。参加者が2チームに分かれ、優勝をかけてパン食い競争や棒引き、騎馬戦、リレーなどで競い合いました。大会後の打ち上げでは、一緒に汗をかいた職員同士、楽しいひとときを過ごしました。



6/3 (日) 第29回トライアスロン in 上五島

毎年、トライアスロン大会には医療ボランティアとして職員が参加し、大会運営のお手伝いをしています。今年も院長はじめ研修医や看護師が参加しました。また、職員によるトライアスロンチームも2チーム参加し、無事完走しました。参加された選手の皆さん、またスタッフの皆さん、お疲れ様でした！





平成30年度上五島病院認知症疾患医療センター 認知症講演会の開催について

若年性認知症の当事者及びその家族の声を聴き、共感し、理解、知識を深めること、また認知症と診断されてもその人らしく生活できる支援環境素地づくりのきっかけとすることを目的に認知症講演会が開催されます。日時、場所等は下記のとおりです。皆さん、ぜひご参加ください。

- 日時 ①平成30年7月6日（金）18：30～20：00
②平成30年7月7日（土）10：00～12：00

- 会場 ①石油備蓄記念会館 2階大会議室
②上五島温水プール 1階研修室

- 内容 ①（1）講演 18：35～19：15（40分）
テーマ：一足先に「認知症」になった私があなたへ
講師：佐世保・県北地域型認知症疾患医療センター若年性認知症支援相談員
一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ会員
フレンズ壺〇八 壺行の会 福田 人志
フレンズ壺〇八 壺行の会 中倉 美智子

（2）グループワーク 19：15～19：45（30分）

（3）グループワーク発表全体討議 19：45～20：00（15分）

②（1）講演 10：05～11：00（55分）
テーマ：一足先に「認知症」になった私があなたへ
講師：佐世保・県北地域型認知症疾患医療センター若年性認知症支援相談員
一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ会員
フレンズ壺〇八 壺行の会 福田 人志
フレンズ壺〇八 壺行の会 中倉 美智子

（2）交流会及び質疑応答 11：00～12：00（60分）

主催：上五島病院認知症疾患医療センター
共催：上五島保健所 新上五島町 上五島地域リハビリテーション広域支援センター
NPO法人オハナ 新上五島町社会福祉協議会
認知症の人と家族の会 長崎県支部上五島地区会『菜の花会』
新上五島グループホーム連絡協議会

マンガ タ-坊

原作：ウゼ



— あとがき —

広報誌かつとつぽのあとがきでは祝日について書くことが多いのですが、6月は祝日がありません。2016年に山の日(8月11日)が施行されてから、祝日がない月は6月だけになってしまいました。

当初は日本各地で山開きが行われる6月が「山の日」の有力候補だったそうです。しかし、6月だと寒い地域ではまだ雪が残っていて山に登ることができないことと、6月に祝日を作ると学校が休みになり、授業時間が減ってしまう(8月は元々夏休み期間中で授業が無い)という理由から8月になったそうです。

今のところ、6月には歴史的な記念になる日が無いようなので、新しく6月に祝日ができる可能性は低いようです。

今のところ、6月には歴史的な記念になる日が無いようなので、新しく6月に祝日ができる可能性は低いようです。

ところで現在、日本の祝日は年間16日ですが、他の先進国は年間10日前後のところが多く、日本は先進国最多なのだそうです。ただ、日本は祝日は多いものの、海外に比べて有給休暇を取得しにくい環境であるため、なかなか長期で休むのは難しいのが現状です。

これから夏休みの季節になります。計画的に祝日や有給休暇を利用してリフレッシュし、暑い夏を乗り切りましょう!



(広報委員 H.N)

○基本理念

地域と共に歩み、
信頼され親しまれる病院

○5つの行動目標

- ①信頼と満足の得られる医療の提供
- ②地域の基幹病院としての診療機能の充実
- ③地域における保健・医療・福祉の連携
- ④IT化によるさらなる医療の効率化
- ⑤地域における疫学研究と医療従事者の教育・研究の推進



◆ご意見、ご感想を下記までお寄せください。

長崎県上五島病院
857-4404
長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11

電話 0959-52-3000
FAX 0959-52-2981
Email kamihp@gold.ocn.ne.jp
URL <http://www.kamigoto-hospital.jp>